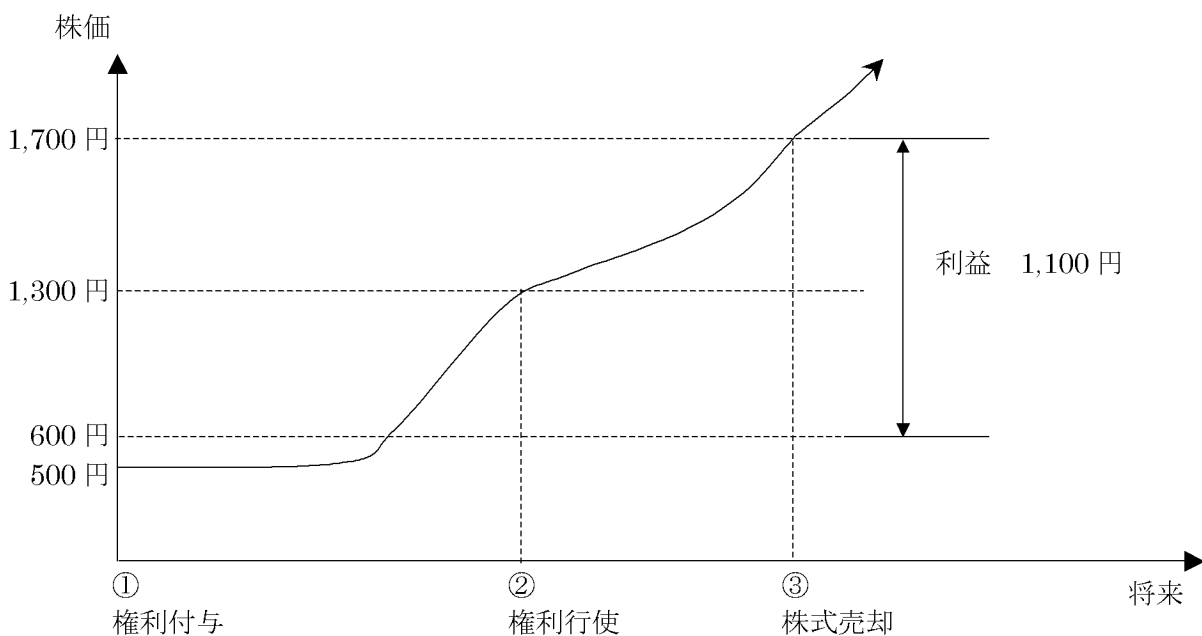


ストックオプション（1）－ストックオプションの仕組み

ストックオプションとは、会社の役員や従業員が一定の期間内にあらかじめ決められた一定の価格（権利行使価格）で、自分の会社から自社株を購入できる権利のことです。これによって、会社は取締役や従業員の意欲や士気を高め、株価の値上がり益を通じて、取締役や従業員に将来の報酬を与えることができます。

ストックオプションの仕組みは次のようになっています。



- ① A社の株価は1株500円です。A社は取締役Bに対し、1株600円でA社株を与えることを約束します。
(権利付与)
 - ② 取締役BはA社に対し、権利を行使します。この時のA社の株価は1,300円ですが、A社からA社株を1株600円で取得します (権利行使)
 - ③ 取締役Bは株式市場で、A社株を1,700円で売却します (株式売却)
- この時の取締役Bの利益は1,100円 (1,700円 - 600円 = 1,100円) となります。